

天 狗 再 来。

企画展 THE TENGU –ザ・テング PART 2–

令和8年
2/17(火)～3/29(日)
9:00～17:00 (入館16:30まで)
羽咋市歴史民俗資料館 2階ロビー

入館
無料

会期中無休



はくい獅子舞
保存活性化
実行委員会

【主催】はくい獅子舞保存活性化実行委員会
【協力】羽咋市歴史民俗資料館
【お問い合わせ】0767-22-5998 (羽咋市歴史民俗資料館)

AI × 獅子舞研究の最先端

シシトーク 【先着50名・申込不要】

3/14 (土) 10:00～

特別講座 『進化系統樹を用いた
獅子舞伝承ルートの分析』

松元颯矢 石川工業高等専門学校
電子情報工学科5年

於：羽咋市歴史民俗資料館 研修室

天狗再来。

能登半島地震から2年。休止していた獅子舞企画展を再開します。能登の獅子舞は、コロナ禍でダメージを受け、そこからの再起動の矢先に能登半島地震を受けました。能登は再び立ち上がり、各地で獅子舞のお囃子が聴こえるようになってきました。

能登の復興には、祭りと獅子舞は欠かすことはできないと思います。ザイショの人々が集い、共有する、祭りの熱気と静けさ。私たちは、獅子舞が地域を元氣にする原動力だと思っています。

その獅子舞で欠かせない存在が「天狗」だと思います。「獅子舞」なのに、私たちが獅子舞をイメージする時、天狗を想像する人も多いのではないでしょうか。

私たちは、能登の天狗を調べてきました。能登型、氷見型、いろいろな天狗がいて、その出で立ちも様々です。今回の展示では、羽咋、氷見、志賀、宝達志水と各地の天狗に大集合してもらいました。ぜひ見くらべて欲しいと思います。令和元年度の天狗の企画展から6年。能登の天狗、再来です。



復活！AI×獅子舞研究の最先端！

原寸大で観られるかも！

シシトーク【先着50名・申込不要】

特別講座『進化系統樹を用いた獅子舞伝承ルートの分析』

3/14(土) 10:00～11:30

講師：松元颯矢

石川工業高等専門学校 電子情報工学科5年

羽咋市と石川高専では、デジタル技術を活用した地域課題の解決にむけて連携協定を締結しました。

天狗の動きをモーションセンサーで記録して踊りの所作をデジタル保存する取り組みです。このモーションデータをAIを使ってDNA解析する手法で伝承ルートの解明を試みています。今までわからなかった、新しいザイショ同士の獅子舞の伝承のつながりがわかる、全く新しい獅子舞のデジタル研究です。

シシシアター

大型スクリーンで獅子舞を上映します。実際に祭りを見に行くような大きさで、獅子舞を楽しんでください。シアターで一緒に踊ってもいいですよ！

テング体験イベント！

シシアバター

3/14(土) 午後限定！

自分の腕や足にモーションセンサーを装着して、天狗の3Dアバターを動かしてみよう!! これでアナタも、天狗体験ができるぞ!!

3/14(土) 13:00～限定で、石川高専の学生たちがデジタル天狗体験機材を用意してくれます。集まれ! 天狗キッズたち!



はくい獅子舞
保存活性化
実行委員会

はくいしきしみんぞくしりょうかん Hakui City Museum of History and Folklore

羽咋市歴史民俗資料館

〒925-0027 石川県羽咋市鶴多町鶴多田38-1 TEL: 0767-22-5998

